

〈神奈川県相模原市／ピーアーク相模大野〉 設置台数／1,011台  
 経営企業／ピーアークホールディングス株式会社

## 快適な喫煙環境創出に欠かせない“標準設備”

エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア』を12台導入している《ピーアーク相模大野》。  
 同店独自の運用方法によって、お客様の利便性を最大限に高めている。



加熱式タバコ専用フロアの外通路に設置し、遊技台から近い場所かつ紙巻タバコユーザーへの配慮を両立させている。



通路に対し横向き、背中合わせに設置。通路幅を広くとれるほか、女性も周りを気にせず喫煙できる。



遊技台からも利用状況が一目瞭然。また、喫煙ブースを利用するお客様も遊技台がよく見える。

### 店舗状況に合わせ 運用方法を改善

ピーアークホールディングス株式会社は4月28日、神奈川県相模原市に総台数1011台を擁する大型店《ピーアーク相模大野》をグランドオープン。同店では、エルゴジャパンの喫煙ブース『スモーククリア（1人用）』を12台導入している。

「当店では加熱式タバコ専用フロアや喫煙室を設けていますが、それらを活かしつつ、よりお客様に利便性の高い喫煙環境を提供していくために導入したのが『スモーククリア』です。当社では標準設備として位置づけており、グループ店にも導入が進んでいます。運用方法など店舗の状況に合わせて柔軟に変更でき、お客様のニーズにいち早く対応できる点が良いです」と話すのは同店の梅木直人店長だ。

設置場所は加熱式タバコ専用フロアの外通路を選択。吸いたい時にすぐ吸える環境とすると同時に、紙巻タバコユーザーの利便性

にも配慮した。

さらに、同店では『スモーククリア』を通路に対して横向きにし、2台を背中合わせにして配置している。こうした設置事例は全国的に見ても珍しい。

「喫煙ブースから遊技台が見えることでの安心感と視認性から、このような設置方法としました。また、喫煙中に自分や他のお客様の遊技台がよく見えるので、お客様の遊技意欲を落とさず、早い遊技再開を促すことができ、ますし、遊技台から近い場所でもあるので稼働ロスも抑えられます」と梅木店長。また、背中合わせにすることで周りが気にならず、女性客も安心して喫煙できるといった副次的効果もあるという。

梅木店長は今後について「お客様からも好評です。今後、お客様からさらに要望があったら、間違いなく増設する考えです」と話す。店舗状況や狙いに応じて、様々な運用が可能な『スモーククリア』。その戦略性の高さが、多くのホールで採用される所以だろう。